

◆印南は怒る! 「プレミアム商品券」について 大なる反省を、苦言を呈す!! (常任委員会にて)

9月議会一般報告では「6月にハガキによる事前申し込みを行い、7月に発行予定部数 55,000 セットに対して約 42,000 セットを販売した。売れ残った約 13,000 セットは8月に市役所と市民プラザで直接販売を行い完売した。商品券の使用期間は7月から11月までの5か月で、合計7億1千5百万円の市内消費が見込まれ、地域経済の活性が寄与するものと期待している。」これだけが議会で報告されています。何事もなかったような報告であり、反省のひとかけらもありませんでした。

8月に市役所と市民プラザで売れ残り分の直接販売を行った際、執行部側の準備不足と当日の対応の甘さなど大なる反省を!

○職員の対応: 商工会議所や実行委員会に責任を転嫁する言い訳等、あんな言い訳は市職員として許されない。

○炎天下の中、高齢者に冷たい対応: 救急車で運ばれた高齢者に市は後で謝罪に行ったのか。確認をしたい。

○不公平・不平等の対応: 発売時間の変更、整理券の交換、ルール of 安易な変更などの不公平・不平等問題、このようなことが二度と起こらないように、しっかりと責任と処分を明確にしなければならない。

◆我孫子市議会議員選挙(定数 24 名・4 年に一度)

我孫子市議会議員選挙は11月8日(日)告示、11月15日(日)投開票日に決定。

今年、我孫子市における投票率は1月の市長選挙は32.52%(過去最低を記録)、4月の県議選も35.48%でした。

投票率の低下は民主主義の基盤を大きく揺るがすものとなっています。



「政治に無関心でも生きていけるが、
政治に無関係ではけして生きていけない」 投票に行こう!!

**宏と語る小さな小さな
ティーパーティー開催中!**

お気軽にお電話下さい。
行政相談もこちらへ!
ご意見をお待ちしています。

いんなん ひろし
印南 宏

後援会事務局 7184-2860

自宅 7189-1598

住所 我孫子市布佐平和台 7-1-18

ブログ <http://hiroshi4649.at.webry.info/>

E-MAIL hiroiabiko@kca.biglobe.ne.jp



ほっと Communication

印南 宏 後援会 会報
2015.9.30 No.68

日頃の準備の大切さ

手賀沼と利根川に囲まれた我孫子市は、昔から水との闘いに明け暮れてきた街の一つです。台風18号の影響による記録的な大雨で全国各地に未曾有の被害をもたらしました。心からのお見舞いを申し上げます。茨城県常総市(石下、水海道)の鬼怒川の堤防が決壊した場所と利根川との合流地点は、我孫子市のすぐ間近、まさに何が起こるかわかりません。「線状降水帯」など、これまで聞いたことのない気候現象が起こり、命を守る日頃の準備の大切さを再確認しました。



安保関連法案の強行採決

一方、政治の世界でも大きな嵐が巻き起こっています。安保関連法案の参院採決の強行は、政治の世界に身を置くものがみても異様な採決でした。集団的自衛権の憲法解釈を「環境が変わった」の一言で正反対にした法案。今日までの平和国家としての積み重ねが崩れ常識が歪められることへの危機感が日増しに大きくなっています。

感動と喜びの涙

また、感動し喜びの涙の機会もありました。ラグビーW杯、優勝候補にも挙げられる世界第三位の南アフリカと日本の試合です。3点を追う試合終了間際の日本が逆転のトライに成功。34対32で勝利した試合、まさに「必然の奇跡」の一勝です。五郎丸選手の言葉「勝利は必然。ラグビーに奇跡なんてない」。できる限りの準備を積み上げてきた猛練習による勝利、起こるべくして起きた「必然の奇跡」でした。熱い感動を胸に新たな歴史がスタートしました。政治もスポーツも周到的な準備で憂いなく進んでいくもの、日本ラグビー界の必然の勝利を政治も学び取る必要があります。



『住んでよかった』そして『住んでみたい』と言われる街に

◆ 9月定例市議会 ◆

9月議会は議員任期（4年間）最後の定例市議会でした。印南は会派（あびこ未来）の代表質問者として登壇。大綱3点として、財政問題、教育行政（小中一貫校／いじめ／給食費の滞納等）、二つの大型事業の行方について、約一時間半にわたり代表質問を行いました。

印南 宏 9月定例市議会代表質問
大綱1：財政の行方（26年度決算カードから） ア．市債残高の減少策 イ．経常収支比率の推移 ウ．地方交付税の今後
大綱2：教育行政 ア．教育予算の拡充 イ．小中一貫型小・中学校について ウ．いじめ問題 エ．学校給食費の滞納問題
大綱3：二つの大型事業の行方を問う！ ア．新クリーンセンターの建設 イ．新文化ホールの建設

■審議された主な議案：

- ① 市職員の再任用に関する条例の一部改正（年金制度一元化による条文整理）
- ② 庁舎整備基金条例の一部改正（庁舎以外の公共施設の維持管理、修繕、更新に経費を充てることができるようにする）
- ③ 手数料条例の一部改正（マイナンバーの再交付の手数料等）、
- ④ 手賀沼親水広場の設置及び管理に関する条例制定（リニューアル期間の暫定管理）
- ⑤ 市道路の認定・廃止・変更、一般会計補正予算（724百万円の追加、地方交付税の確定など）
- ⑥ 26年度決算の認定議案（決算審査特別委員会を設置して審議）

4人の議員による議員定数条例の一部改正の発議案（24名を22名へ）が提出、議会基本条例を無視したパフォーマンス的な行動に、多くの議員から疑問の声、発議案は否決されました。



<<詳細は議会だより、市議会HPの

録画等いつでもみることができます>>

<http://www.discussvision.net/abikosi/2.html>

■主な市政の動き

○手賀沼親水広場の市有化：土地、建物、工作物など千葉県から7月1日に引き渡しを受け、8月5日付で我孫子市に所有権移転登記が完了。来年の6月まで暫定的な運営へ。

○小・中学校エアコンの導入：小学校13校分のエアコンに対する国の補助金（27年度学校施設環境改善交付金）が不採択となり、26年度に行った総合評価方式による全6校、中学校分も5校が入札無効へ。小学校13校に対する交付金も見込めず、全校同時に単独でのエアコン工事の発注は困難と判断、小学校に一括導入のため、小学校エアコンはリース契約方式と変更することを決定。

○マイナンバー制度の導入：10月から個人番号通知カードを配布来年1月からは申請した方へ個人番号カード交付。

○高齢者なんでも相談室：増え続ける認知症の相談・支援体制を強化するため、市内全5か所の相談室に認知症地域支援推進員の配置。また、在宅と介護の連携強化へ「在宅医療介護連携推進協議会」を設置。

■請願・陳情：

○請願30号「安全保障関連法案の今国会で採決を行わない」ことを求める請願 ※国の採決により撤回。

31号「日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める請願」

○陳情16号「甲状腺エコー検査費用の助成を希望します」

17号「学校健診の結果の長期保存を求める陳情」

18号「放射能対策室の存続を求める陳情」

請願・陳情はすべて可決されました。



◆どうだったの？猛禽類の活用によるムクドリ対策の結果

今年は、我孫子駅、天王台駅周辺に集まるムクドリを減少させる目的で、天敵である「猛禽類 ハリスホーク（鷹）」を試行的に我孫子・天王台駅南北にて7月8日～9月3日の期間、夕方の時間帯を中心に延べ32回飛ばしました。

ムクドリが最も恐れる存在である鳥類の食物連鎖の頂点にいる猛禽類を使うことで、今まで安全とされていた駅前周辺をねぐらと出来ない環境と認識をさせる作戦を実施。前年度と比較して確実に駅周辺のムクドリを他へ追い散らす作戦は成功しました。市は今年度の結果を専門家の意見を聞くなど検証し、来年度の実施も含めて今後の対策を考えていきます。